

平成28年に石油コンビナート等災害防止法の特定事業所で発生した事故一覧表(10-12月)

	事故名	異常現象の種類	発生年月日	県名	人的被害	事故概要
1	アクリル繊維工場における中間タンクからドープの漏えい	漏えい	2016/10/3	広島県	なし	アクリル繊維工場において、管理室のDCSに警報音があったことから現場を確認したところ、中間タンクの上部よりドープがオーバーフローしていたもの。水にて希釈、固形化し、防毒マスクを装着した作業員によって回収。
2	実験室内恒温器において試験中に出火	出火	2016/10/3	三重県	なし	製造技術棟実験室内の恒温器において、ゴム試験片を一定温度で加熱し、発煙するかを試験中に、ゴム試験片が発煙後出火したため、消火器により直ちに消し止めた。
3	発電所における受入流量計ヤードでの原油の漏えい	漏えい	2016/10/6	山口県	なし	海送受入流量計ヤードのストレナー下部から原油約400～600リットルが漏えいしたものの。バルブ閉止により漏えいは停止している。漏えいした原油はヤード内にとどまっており、海上への流出はない。
4	製油所における常圧蒸留装置からの原油の漏えい	漏えい	2016/10/7	山口県	負傷者1名 (熱傷)	原油の常圧蒸留装置から原油が漏えいしたものの。
5	タンクの破損による硝酸の漏えい	漏えい	2016/10/12	山口県	なし	硝酸タンク(FRP製、容量:12m3)の側板が破損し、硝酸(40%)7.6m3が漏えいしたものの。漏えいした硝酸は防液堤内及び堤外土壤に留まっており、場外への流出はない。防液堤内の硝酸7m3は廃液タンクに回収済み。堤外土壤は吸着マットを敷設済み。
6	電気のショートによる守衛室の火災	出火	2016/10/17	愛知県	なし	電気がショートし守衛室(木造建物)に延焼拡大したものの。自衛消防により消火。
7	フタル酸ジオクチル製造プラントでのプロセス液の漏えい	漏えい	2016/10/18	三重県	なし	パトロール中に異臭がし、フタル酸ジオクチル製造プラントの反応槽の循環ラインからプロセス液の漏えいを発見したものの。
8	製油所におけるコンプレッサー軸受部からの出火	出火	2016/10/18	山口県	なし	脱硫装置2階のコンプレッサー(動力源は蒸気タービン)の軸受部から出火したものの。粉末消火器による初期消火により火災は鎮圧。
9	製鉄所におけるキャタピラ式高所作業車のエンジン部からの出火	出火	2016/10/19	千葉県	なし	コークス炉のキャタピラ式高所作業車のエンジン部から出火したものの。電気配線が一部焼損。消火器1本で消火。
10	製鉄所におけるコークス炉ガス配管での火災	出火	2016/10/19	千葉県	なし	コークス炉ガス配管の残存タールが燃えたもの。消防通報時点で消火済み。
11	製油所におけるクリーニング後の重質油脱硫分解装置ストレナーからの重油の漏えい	漏えい	2016/10/20	神奈川県	なし	重質油脱硫分解装置のストレナーのクリーニング後、ボトムラインからファンネルに流した際、何らかの原因でファンネルから溢れ、スピルウォール(防液堤)内に100リットル(5m×5m)の範囲で流出したものの。漏えいは停止し、吸着マットで処置を実施。
12	製油所におけるアロマ製造装置の熱交換器からのキシレンの漏えい	漏えい	2016/10/20	茨城県	なし	アロマ製造装置の熱交換器においてキシレンが漏えいしたものの。漏えい箇所の増し締めにより、漏えいは停止。
13	製油所におけるアロマ製造装置の反応塔での火災	出火	2016/10/20	茨城県	なし	アロマ製造装置の反応塔においてナフサが漏えいし火災が発生したものの。火災の延焼拡大はなく、鎮火。

平成28年に石油コンビナート等災害防止法の特定事業所で発生した事故一覧表(10-12月)

	事故名	異常現象の種類	発生年月日	県名	人的被害	事故概要
14	製油所における第4水添脱硫装置からの混合ガスの漏えい	漏えい	2016/10/21	千葉県	なし	水添脱硫装置から低圧のガス(水素、硫化水素、炭化水素の混合ガス)が漏えいした。装置は緊急停止し、漏えい箇所はブロックした。
15	製油所におけるポンプのモーターベアリングでの火災	出火	2016/10/25	大阪府	なし	脱硫装置にあるポンプのモーターベアリングの潤滑油が燃焼し、火災が発生した。直ちに消火器により消火した。
16	LNG基地における塩酸タンクからの塩酸の漏えい	漏えい	2016/10/27	千葉県	なし	塩酸タンク(5m ³)のエンドフランジから塩酸が漏えいした。漏えいした塩酸は防液堤内に留まり、外部への流出はない。塩酸タンク内の塩酸は、中和タンクへ移送した。また、防液堤内の塩酸については希釈し、消石灰を投入した。塩酸の漏えい量は約819kg。
17	屋外タンク流量計からの苛性ソーダの漏えい	漏えい	2016/10/30	千葉県	なし	屋外タンクの流量計から希釈された苛性ソーダが漏えいした。海上や河川等への流出はない。
18	配管のフラッシング中における洗浄用潤滑油の流出	漏えい	2016/10/31	神奈川県	なし	潤滑油グリース調合充てん設備の配管のフラッシング中に、フレキシブルホースから洗浄用の潤滑油が20リットル流出した。吸着マットにより処理完了。
19	電動フォークリフト充電中の火災	出火	2016/11/2	三重県	なし	物流製品倉庫において、電動フォークリフトが充電中に出火し、樹脂製のコントロールパネル及び配線の一部が焼損した。発見時、従業員による消火器1本で消火された。
20	製油所におけるタンクルーフ上へのナフサの漏えい	漏えい	2016/11/4	千葉県	なし	浮き屋根式ナフサタンク(8万キロリットル)において、油がルーフ上に直径2~3m漏えいした。外部への流出はない。
21	バルブフランジシートからのアルキルアルミニウムの漏えいによる発火	漏えい	2016/11/4	大分県	なし	アルキルアルミニウムタンクとポンプの間のフィルター交換中、バルブフランジシートからアルキルアルミニウムが微量漏れし発火した。
22	製油所における溶接作業中の火災	出火	2016/11/5	大阪府	なし	アルキレート貯蔵タンクの散水リング配管補修作業中に、その下部にある含油排水系の開口部及び隣接タンクの同開口部から火災が発生した。火は直ちに消火器により消火した。
23	製鉄所におけるベルトコンベアの火災	出火	2016/11/15	千葉県	なし	ドライヤーへ鉄鉱石を装入するためのベルトコンベアが約10m焼損した。自衛消防隊の消火活動により火災は鎮圧。
24	ケーブルラック付近での火災	出火	2016/11/16	茨城県	なし	ケーブルラックの上にある配管の溶接を行っていたところ、その火花によりケーブルの被覆が燃える火災が発生した。ケーブルの上にはカーボンロス(不燃材)がはいていた。
25	原料タンクからのワックスの漏えい	漏えい	2016/11/17	和歌山県	なし	ワックス製造のための原料タンク(容量:450キロリットル)底板からワックスが漏えいした。タンク内容物の移送作業を実施。漏えいしたワックスは、タンク周辺に構築した土嚢内に留まっており外部への流出はない。
26	廃液用ドラム缶での爆発	爆発	2016/11/20	千葉県	軽傷1名(熱傷)	洗浄に使用したトルエンを廃液用ドラム缶へ移送していたところ、廃液用ドラム缶が爆発した。火災は発生していない。

平成28年に石油コンビナート等災害防止法の特定期間所発生した事故一覧表(10-12月)

	事故名	異常現象の種類	発生年月日	県名	人的被害	事故概要
27	製鉄所におけるポンプ設備から漏えいした潤滑油への着火	出火	2016/11/21	千葉県	なし	熱間圧延工場内のスラブ表面のスケールを除去するための水加圧設備(ポンプ設備)が、不具合により加熱されたためケーシングが破損し、漏えいした潤滑油に着火したものの。
28	研究棟での実験中の火災	出火	2016/11/22	福島県	なし	4階建ての研究棟の3階で実験中、地震により実験用のヒーターが転倒し、実験資器材から出火したものの。
29	スチーム配管からの出火	出火	2016/11/22	神奈川県	なし	エチレン製造装置のドレン配管からクエンチオイルを流出させ、処置をしていたところ、下階のスチーム配管から出火したものの。自衛消防隊により鎮火。
30	屋外の鉄製バケツでの火災	出火	2016/11/24	山口県	なし	フィルム製造工場において、運転始動時及び終了時に出る廃棄用フィルムを紙製段ボール(耐熱性)に収納し、屋外に設置している鉄製バケツに入れたところ発火したものの。自衛消防隊及び公設消防隊により消火活動を実施。
31	発電所における屋外タンクからの原油の漏えい	漏えい	2016/11/24	和歌山県	なし	屋外タンク貯蔵所において、原油払出管リリーフ弁から原油が約150リットル漏えいしたものの。
32	製鉄所における詰所での火災	出火	2016/11/28	福岡県	なし	工場敷地内の冷延メッキ工場冷延棟の製品置場(薄板コイルを保管)の詰所から出火したものの。約40m2延焼。
33	製油所におけるアイソマックス装置での火災	出火	2016/12/1	神奈川県	なし	アイソマックス装置内の熱交換器から出火したものの。近隣施設への延焼もなく自然鎮火した。
34	製鉄所における床下配線からの発火	出火	2016/12/5	兵庫県	なし	銑鉄ローラー横のコントロールセンター床下の配線から火花が出て、配線被覆が溶融したものの。事業所にて消火済み。
35	発電所における枯れ草の延焼	出火	2016/12/9	千葉県	なし	所内の送電線下で実施していた電気工事の現場で、枯れ草が延焼したものの。焼損面積は3.6アールであった。
36	製鉄所における溶断の火花による火災	出火	2016/12/9	千葉県	なし	コークス炉の集合集塵機排風機入側ダクトの側板補修中、ガス溶断の火花が強風により防炎シートをすり抜けて飛散し、集塵機タービン軸受付近にあった油が混じていた粉塵に着火し、火災に至ったもの。消火器により消火し。
37	製油所におけるゴミ箱の火災	出火	2016/12/12	千葉県	なし	所内の協力会社倉庫内において、ゴミ箱として使用していたドラム缶内のウェストとほうきが燃えたもの。
38	熱交換器下部のフランジ付近からの熱媒体油の漏えい	漏えい	2016/12/13	広島県	なし	定期巡回のためDZプラント(過酢酸の誘導体の生産プラント)を巡回していたところ、プラント2階に設置された熱交換器の下部のフランジ付近から熱媒が滴下しているのを発見したものの。発見後、直ちにポンプを停止したことにより、漏えいは停止した。漏えいした熱媒は施設内の側溝を伝い、油分離槽で留まっており、吸着マット及び柄杓により回収し、施設外への漏えいはない。
39	埋設配管からのA重油の漏えい	漏えい	2016/12/20	山口県	なし	防油堤につながっている土管から、事業場の内を流れる梅川(暗渠)の下に埋設配管があり、埋設配管からA重油が漏えいし、海上に流出したもの。海上への流出量は約30ml。土管に吸着マットを設置し、海上にオイルフェンス展開済み。現在、埋設配管を水で圧をかけ、漏えい配管の特定作業中。その後、漏えい箇所を特定するため、掘削作業を予定。

平成28年に石油コンビナート等災害防止法の特定事業所で発生した事故一覧表(10-12月)

	事故名	異常現象の種類	発生年月日	県名	人的被害	事故概要
40	配管のエルボー部からの出火	出火	2016/12/20	神奈川県	なし	ホットオイルが流れている危険物配管のエルボー部分から出火したものの。
41	紡糸設備のヒーター周辺からの発火	出火	2016/12/24	山口県	なし	原料であるポリエステル樹脂の紡糸設備のヒーター周辺より発火したものの。消火器により鎮火。
42	低温ガス化炉のスクリーコンベアからの燃焼ガスの漏えい	漏えい	2016/12/26	神奈川県	なし	廃プラスチックアンモニア原料化施設にある低温ガス化炉ボトムのスクリーコンベアのグランドパッキンから燃焼ガスが漏えいしたものの。通報時には漏えいは停止。
43	製鉄所における溶接時の火花による火災	出火	2016/12/31	千葉県	なし	熱延コイル仕上げ工場内にて熱延コイル(ステンレス)溶接時の火花により、防災シート及び溶接機のモーター配線が焼損したものの。発見時に消火器により消火した。